

1. 国民の安定的資産形成

- 金融庁では、これまで、金融機関が真に顧客のために行動しているかを検証してきたが、運用会社やファンドのガバナンス向上及び利益相反管理については、まだまだ改善の余地があると考えている。各社の特性等も勘案しつつ、顧客本位の業務運営とは何かをしっかりと考え取り組んでいただきたい。
- 各金融機関の業務が、どの程度顧客本位のものになっているかを国民が客観的に評価できるよう、環境整備（「見える化」）を推進。

2. 資産運用業強化委員会について

- 貴協会は「資産運用業強化委員会」を既に4回開催され、今後、小委員会において、実務者レベルで詳細な議論が交わされると聞いている。取り組むべき各種課題を具体化した上で、これらの解決策を作成するのが本委員会の役割と認識している。国内の投資未経験者層が資産形成の手段として投資信託を活用するための方策の検討に重点を置きつつ、各種課題の解決策の作成に向けて迅速に取り組んでいただきたい。

(以上)